



2021年2月10日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ  
代表者名 代表執行役会長 CEO スコット キャロン  
(コード番号：6740 東証一部)  
問合せ先 代表執行役 CFO 大河内聡人  
(TEL. 03-6732-8100)

### (開示事項の変更) 白山工場の譲渡に係る特別利益計上予定額の変更に関するお知らせ

2020年10月2日付「(開示事項の経過) 固定資産(白山工場) 譲渡完了のお知らせ」(以下、「2020年10月2日付開示」)において、白山工場(石川県白山市)の譲渡に伴う固定資産売却益及び為替差益を特別利益として計上予定である旨お知らせしておりましたが、当該特別利益の額に変更が生じることとなりましたのでお知らせいたします。

なお、変更後の特別利益の額は、本日発表の2021年3月期第3四半期決算において計上しております。

#### 1. 特別利益の変更

##### (1) 変更内容

	変更前(計上予定額)	変更後(計上額)
固定資産売却益	209億円	186億円
為替差益	59億円	56億円

##### (2) 変更の理由

当社は、当社が所有していた白山工場に係る資産を2020年3月31日及び2020年8月28日付でシャープ株式会社及び当社顧客に譲渡することを決議し、両社との間でそれぞれ最終契約を締結後、2020年10月1日付で全ての資産の両社への引渡しを完了しましたが、その後の当該当社顧客との協議の結果、同社への譲渡価額(285百万ドル)に消費税相当額を含めることとなりました。また、譲渡に伴う固定資産売却益の算出にあたり、適用為替レートを1米ドル=105.36円から105.80円に変更いたしました。この結果、白山工場の譲渡に係る固定資産売却益として予定していた209億円の特別利益は、186億円(18,595百万円)に減額となりました。

また、白山工場の譲渡価額を当社顧客から受領していたドル建ての前受金の弁済に充当したことにより発生する為替差益として、特別利益59億円を2021年3月期第3四半期の計上予定額としてお知らせしておりましたが、適用為替レートを1米ドル=105.36円から105.80円に変更したことにより、56億円(5,629百万円)に変更となりました。

## 2. 業績に与える影響

上記特別利益は、本日公表いたしました「2021年3月期第3四半期決算短信」に反映しております。  
なお、当該決算短信の第3四半期会計期間の損益計算書に記載されている固定資産売却益の額 19,062 百万円と上記白山工場の譲渡に係る固定資産売却益 18,595 百万円との差額 467 百万円は、白山工場以外の固定資産の売却益であります。

また、2020年10月2日付開示にてお知らせした白山工場の譲渡に伴う事業構造改善費用につきましては、2020年11月13日付「特別損失の計上、第2四半期連結業績予想と実績値の差異及び通期売上高予想の修正並びに第3四半期の業績予想に関するお知らせ」にて公表のとおり、2021年3月期第2四半期において2,589百万円を特別損失として計上済みです。

以 上